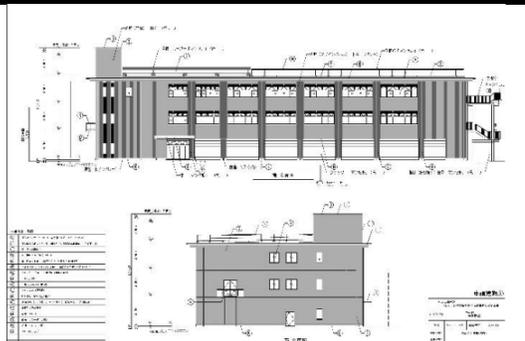


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | 中国自動車道 福崎高速道路事務所 | 階数 | 地上3階 |
| 建設地 | 兵庫県神崎郡福崎町西田原字東水 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 準工業地域、その他 | 平均居住人員 | XX人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 事務所,工場, | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2023年6月 予定 | 評価の実施日 | 2021年9月30日 |
| 敷地面積 | 23,951 m ² | 作成者 | 都市環境設計中谷薫 |
| 建築面積 | 1,610 m ² | 確認日 | |
| 延床面積 | 4,550 m ² | 確認者 | |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--------------|---|--------------|
| 総合 | 建物の配置を敷地の北側および南側に集中させ敷地中央にグリーンパーキングを設け、緑地および敷地の有効活用に考慮した。 | その他 |
| Q1 室内環境 | 外周部の開口を大きく取り昼光利用に考慮した。 | Q3 室外環境(敷地内) |
| LR1 エネルギー | BPI=0.70と省エネルギーに考慮した。 | LR3 敷地外環境 |
| Q2 サービス性能 | 階高にゆとりを持たせ、PSを大きく取り設備更新に考慮した。 | Q3 室外環境(敷地内) |
| LR2 資源・マテリアル | 断熱材、および空調機の触媒等にフロンハロンを低減するように考慮した。 | LR3 敷地外環境 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される